



小学校給食調理場(昭和52年建築)

教育文化部会の取り組み



坂本小学校、中学校の
給食調理場のリニューアルを、
市教育委員会と協議しています。



中学校給食調理場(昭和59年建築)

小学校、中学校の給食調理場を移転し、
共同調理場として新築整備することが決定しました。

教育文化部会では、坂本の子どもたちに安全でおいしい給食を提供するために、
新たな調理場の検討を重ねてきました。

? なぜ今、調理場リニューアルが必要なのでしょうか

[老朽化]

狭くて古く、使い勝手の悪い調理器具で、
毎日小学校では749人、中学校では409
人の給食を作っています。

[除去食]

アレルギーを発症する食品が混入した場
合、命に関わることもあり、調理員は狭
い調理場で細心の注意を払いながら調理
をしています。

中津川市は、食育に力を入れています。それが各学校内にある給食調理場です。
学校敷地内に給食調理場があるという事は、食育教育につながります。



節分給食

【坂本学校給食共同調理場の基本的な考え方】
安全で安心な学校給食の提供
衛生管理基準に基づいた安全衛生管理の徹底
効率的かつ適正な運営



夏野菜カレー

スケジュール

令和4年～5年

- 計画の策定
調理場の位置や配置の決定
- 設計
造成、建築、機器の設計等

令和6年～7年

- 建設工事
造成、建築、機器工事等
- 試運転調整
試運転調整、引越し

令和8年より

運用開始

教育文化部会(丸山優部会長)の部会委員は、次の団体の代表者で構成しています。

坂本区長会 坂本小学校 坂本小学校PTA、坂本中学校、坂本中学校PTA、坂本こども園、坂本こども園保護者会、めぐみ保育園、めぐみ保育園保護者会、坂本さくら保育園、坂本さくら保育園保護者会、坂本学童放課後クラブ、青空学童くらぶ、坂本でいのちのあさがおを育てる会
部会顧問 勝彰、黒田ところ

坂本幼稚園跡地利用については、現在検討を進めています